



2022年3月30日
商工中金

手術室増設プロジェクトに取り組む医療法人鉄蕉会様に対し、 三井住友信託銀行と協調し、ソーシャルローンにてサポート

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、関係機関と連携を取りながら、積極的にサポートしています。

商工中金（千葉支店）は、医療法人鉄蕉会様（本社：千葉県鴨川市、理事長：亀田 隆明様）に対し、三井住友信託銀行と協調して、手術室増設プロジェクトに関する設備資金を融資しました。本融資については、ローン・マーケット・アソシエーション（以下「LMA」(※1)）等が定めた「ソーシャルローン原則」に則した「ソーシャルローン」を適用しています。

同法人は、千葉県鴨川市の亀田総合病院をはじめとした10の病院・クリニックを運営。南房総全体を診療圏として地域医療に貢献するとともに、全国区でも競争力をもつ医療機関として知られています。今回、同法人は亀田総合病院の手術室増設プロジェクトを計画。当該手術室は、新型コロナウイルス感染症や肺結核などの感染症患者を迅速に受け入れるための国際基準に合致する専用手術室を含んでいます。

商工中金は、現地訪問や経営者ヒアリングを通じた事業性評価を行い、同社の強みと財務上の課題を共有。同社の取組みが、日本の医療に貢献するものと判断し、三井住友信託銀行と協調し、必要な設備資金をソーシャルローンにて融資しました。なお、ソーシャルローンは、社会的課題の解決に資する事業に必要な資金を調達する際に用いられる融資で、資金使途がソーシャルプロジェクトへの充当に限定されるほか、資金の追跡管理や融資実行後のレポートを通じ、透明性が確保される等の特徴を有しています。また、本件は株式会社日本格付研究所（代表取締役社長：高木 祥吉様）より、ソーシャルローン原則への準拠性及びSDGsに係る日本の施策との整合性についてソーシャルローン評価「Social 1」(※2)を取得しております。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまの「SDGs（持続可能な開発目標）」に貢献する取り組みを積極的にサポートしてまいります。

(※1) LMAは欧州、中東、アフリカのシンジケートローン市場の流動性、効率性、透明性を改善することを目的とした協会、60ヶ国以上に属する700以上の機関が加盟。

(※2) 株式会社日本格付研究所のウェブサイトをご参照ください。 <https://www.jcr.co.jp/>

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



【ソーシャルローンの概要】

契 約 締 結 日	2022年3月30日
資 金 使 途	B棟第2手術室増設プロジェクトに関する設備資金 (感染症に対応する専用手術室を含む)
貸 付 人	当社

【医療法人鉄蕉会様の概要】

所 在 地	千葉県鴨川市東町929
代 表 者	亀田 隆明様
従 業 員 数	3,702名 (2022年3月現在)
設 立	1954年8月
業 種	病院



【手術室完成イメージ】